

## 【全般的考察】

- 昨年度もすべての項目に高い評価をいただいておりますが、今年度も評価項目 24 項目中 16 項目において昨年度末の評価数値を上回る高い評価をいただいております。数値が下がった項目においても、ほとんどの差がなく、高い数値結果となっています。「4 よくあてはまる」「3 だいたいあてはまる」の合計を肯定的意見とすると、学校の教育活動や教育環境については、全ての項目で 94%を超える評価でした。今年度の取組に理解を得ていることに感謝申し上げます。更なる向上に向けて取り組んで参ります。

## 【「教育活動」考察】

- 「教育目標にそった教育（指導）がなされている。」は、肯定的評価が 100%であり、保護者の皆様にも教育目標が浸透し、学校とともに子どもたちの支援にあたっていることに感謝申し上げます。
- 「全体的に活気があり、明るく楽しい雰囲気である」が一番高評価であり、子どもたちが楽しく活気のある学校生活につながっていることをうれしく思います。
- 学力向上は、学力調査の結果でお伝えした通り、今年度も優秀な成績で市内の学校をリードする立場です。結果は良好ですが、二極化という課題も見えてきました。一人も取り残さないことを目標に個別指導などに力を入れていきます。
- 生徒指導やいじめについての対応は、今後も、早期発見、早期対応を第一に解決に至るまで、子どもに寄り添った指導に努めます。細かなことでも相談しやすい雰囲気づくりにさらに努めて参りますので、ご家庭でも気になることは、いつでもお気軽に相談してください。

## 【「教育環境・地域と共にある学校」考察】

- どちらの項目も高い評価でした。引き続き安心安全な環境作りと学習効果や感性を高める掲示教育について進めて参ります。
- HP や学校便り、学級通信等での発信は、肯定的意見が 100%でした。子どもたちの教育活動での生き生きとした様子を伝えることで保護者の安心にもつながっていると思います。今後も情報発信には力を入れていきます。ペーパーレス化の取組も保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで定着しています。
- 学校と家庭、育友会、地域との連携協力について、昨年度よりも伸びが見られました。今後は、「ふるさと教育」を進めながら、さらに学校・家庭（育友会）・地域が協力しながら子どもたちを見守っていきたいと思います。

## 【「GIGA スクール構想・タブレットの活用について】

- オンライン学習とハイブリッド学習が「命とまなびの保障」につながっているとの高評価でした。また、学力向上や家庭学習の充実についても高い評価でした。
- タブレットを活用した家庭学習には、具体的な課題が見えてきました。家庭学習の在り方について、これまでの成果と課題を整理し、3 学期までに具体的な対策を立てていきます。

## 【「児童の様子」考察】

- 「毎日元気に登校している」「楽しく安全に過ごしている」が引き続き、高評価であり、嬉しく思います。今年度のテーマは「Smile & Challenge」です。子どもたちが Smile いっぱい

の学校生活を送れるように、子どもとともに Challenge していきます。

- 「社会や学校のルールやマナーを身に着けている。」が、数値的に下がりました。学校でも特に力を入れて指導していることでもありますので、家庭でも重ねて指導をお願いします。

## 【保護者・地域関係者の記述意見】

### (1) GIGA スクール構想・タブレットの活用について

- 最先端の授業をして頂き、感謝しています。持ち帰りの際のランドセルの重さが負担になっていると思う時があります。
- よい取り組みをしてくださってありがとうございます！
- 家庭学習においてタブレットの活用はいいことだと思うが、親がその内容や解答について見えにくいのが難点。今までどおり紙媒体も併用して行って欲しい。
- タブレット等の導入で操作がうまくできるようになってよかった面と、今後そのようなツールの使い方を間違えると危険がたくさんあるということを定期的に教えてあげてほしいです。
- 週末にタブレットを持ち帰り宿題をするが、すぐ終わる量なのでわざわざ重いタブレットを持ち帰る必要があるのか？
- 紙ベースでの宿題を出してほしい。タブレットでは子どもが計算した方法が消えてしまい、どう解いたのか確認できない。また、宿題をしたのか確認したいが、9時以降にログインすることは禁止されている(?)と子どもが言うため、確認できない場合がある。タブレットの良さもあるのだから、紙(プリント)での宿題を出してほしい。先生方もプリントでは丸つけ等が大変だと思いますが、どうぞよろしくをお願いします。
- 仕事から帰宅する前に宿題を終わらせているので、どのくらいの利用時間でタブレットの宿題を終わらせているのかわからない。宿題以外の事をしてタブレット使用時間が増えているのではないかと心配しています。
- 漢字を書く時、だいたい形が合っていれば勝手に変換され間違っている事に気付きにくい。
- ノートでの記述宿題と違い、タブレットの宿題は終わるのが早いように感じます。  
(宿題の中身は確認していません。子どもたちへの口頭確認のみです。すみません)
- 計算など途中の経過が見られないところが、改善できると、なおいいと思います。
- バグやエラーが多いので、ソフトの改善をお願いします。端末本体が重いので、登下校時の負担を考えて、軽量化できないでしょうか？
- 管理者の成長期の子供に対する電磁波の悪影響の理解と対策の必要性、個性を認め伸ばす必要性、食品添加物、科学添加物の健康被害の理解と対策の必要性

## 《記述意見に関する学校の考え方》

- ◎ 今回、タブレットを活用した家庭学習へのたくさんのご意見をいただきました。このことは、先進的に取り組んできたからこそ見えてきた課題であります。この意見をもとに家庭学習の内容をさらに検討し、今後の取り組み方針を具体的に示したいと思います。
- 来年度以降、全国学力調査も一部、タブレットを活用して出題されることは、報道等でご存じのとおりです。今後、タブレットを活用した授業やテスト、デジタル教科書の活用は、益々進んでくことから、タブレットとプリント等の紙媒体の併用した学習の在り方を学校の重点事項として取り組みます。
- 現時点での家庭学習でのタブレットドリルとプリントの使い分けは次のように考えています。
  - ・プリント等、記述させるものは、授業で指導した内容（計算の仕方や考え方等）を、児童がきちんと理解できているかを、担任が確認するとき。
  - ・タブレットドリルは、学習した内容が一定定着した段階で、より多くの問題を繰り返し解かせることで習熟させるとき。
- 家庭学習で行わせたタブレットドリルは、管理ツールで担任が、その都度、提出率や正答率を確認し指導しています。家庭での児童への確認は、タブレット上で行う必要はありません。
- タブレットを持ち帰る際には、荷物を減らすなどの共通理解を図っていますが、さらに配慮をしながら活用して参ります。
- タブレットドリルの不具合については、業者に要望を出して改善をお願いしています。
- 情報モラルの指導は、今後重点的に取り組むべき課題です。ご家庭用のスマートフォンやタブレットの子どもの使用については、ルール設定と使用履歴等の確認をお願いします。

## (2) 全般について

- 日頃よりお世話になっております。ホームページや、学校だより、学級通信がいつも楽しみで、校長先生をはじめ、先生方のお言葉に感動したり、親としても、学ばせていただいたりすることがたくさんです。また、学校全体が素晴らしい環境で、子どもたちも四小が大好きです。いつも温かく、熱心にご指導いただきありがとうございます。とても感謝しています。
- 子ども達をよく見て下さり、感謝しかありません。HPも充実し、他校の保護者さんからうらやましがられる位です。学校はもちろん、地域とも密に繋がる四小でよかったなと思うことばかりですが、だからこそ中学校との落差に戸惑うことも。GIGA構想にしても、市内の小学校中学校全部がベースアップするとよいなと思います。
- いつも、熱心で子どもたちの、成長を支えて下さっている教職員の皆様に、感謝しております。

- いつも四小でよかった、と思っています。これからも子どもたちが健康でイキイキ、のびのび成長できるようにご指導よろしく申し上げます。
- 学校を数日休んでも、リモート授業で授業に参加でき、学習面では特に心配なく過ごせています。他の学校の保護者に話をすると、そこまで進んでいないとの声も多く、低学年では特にリモート授業なんてすごいという声を聞きます。先生方の指導のおかげで、学習環境がすごく整えられていると感じています。ありがとうございます。
- 学校が全体的に明るい雰囲気、先生方も親切丁寧でいつも安心しています。ありがとうございます。
- 友達とのトラブルもあったりするようですが、全体的に見て楽しい学校生活が送れているようで良かったです。いつもありがとうございます。
- いつもよくしてもらっており感謝しております!!
- いつも熱心にご指導頂き感謝しております。家庭訪問から個人面談に代わったことはとても良かったです。
- 子どもたちから「学校は楽しい」「先生が楽しい」という声を聞きます。挨拶の声が大きく、よく聞こえてくる。
- 校長先生をはじめ、児童達のために先生方も前向きに積極的に取り組んでおられることを嬉しく思います。研究発表会を楽しみにしております。
- 放課後学習支援で一部の生徒としか接する機会がありませんが、みんな素直で伸び伸び成長している姿が見て取れます。先生方の熱心な御指導のお陰だと有難く思っています。
- 地域に根ざした学校運営に感謝申し上げます。私たち図書ボは嬉しいことに、子どもたちに顔も覚えてもらえますが、登下校の見守りなど地域の皆さん（杉谷っ子見守り隊などボランティアで活動してくださる方々など）を子どもたちはもっと覚えてほしいと思います。地域の方々「毎朝合う子どもたち」と思って声をかけてくださるのに、子どもたちは服装やマスクの有無等で「知らない人」と捉えてしまうこともあるようなので。
- 子どもたちとふれあうことを楽しみにしております。
  
- 他校と比べ、宿題の量が多い気がします。学力テストなどの平均点が良い反面、出来る子・出来ない子の格差が大きく、着いていけない子供のフォローをどうしていくのかを考えて欲しいです。
- 授業参観の時に分散ではなくなったので、親子レクの時等は、1人にしか参観できません。また、学級部会にもどちらかに参加になるので、分散にしていただけると助かります。

- 義務教育であるならば追加徴収は極力控えるべきであり、教育費内で出来ない授業は不要。

### 《記述意見に関する学校の考え方》

- ◎ いつも、学校、教職員へのお礼や励ましの言葉をたくさんいただき感謝申し上げます。これからも子どもたち一人一人に寄り添いながら、子どもたちがたくさんの Smile を見せ、自分をさらに高める Challenge ができるように保護者・地域の皆様と協力しながら教育活動を進めて参ります。
- 宿題の内容、量については、担任が必要性を検討した上で出しています。中学校では、格段に内容や量が増えることを踏まえると発達段階に応じて、子どもたちに必要な学力をつけさせたいと考えています。何より、「宿題忘れ0」も学力が数値的に優秀な結果が出ている要因の一つです。学力の保障は、子どもの夢の実現に向けて、学校が果たすべき責任です。反面、学力の二極化については、学校だよりでもお伝えしたとおり新たな学校の課題です。一人も取り残さないという方針で、学習形態の工夫や個別指導など、すでに対策を進めています。
- 家庭訪問を個人面談に変更したことは、1学期の子どもの様子を踏まえて、担任と保護者の十分な共通理解が図られ、教職員からも好評価でした。とても有意義な内容となり、すぐに指導に生かせるものになりました。今後も継続していきます。
- 授業参観の在り方は、一斉、分散と意見が分かれるところです。授業参観の内容に応じて、形態を工夫していきます。
- 教材等や学習に係る費用は、必要性を十分に検討した上でお願いしておりますが、今後も負担軽減に取り組んで参ります。